

定期点検整備記録簿 (特定整備記録簿) 写 3 か月定期点検整備

点検良好 交換 調整 A 清掃 C 省略 P 特定整備 修理 締付 T 給油給水 L 該当なし /

自動車登録番号 横浜 830 あ 3188
型式 2KG-FC2ABA
車台番号 FC2AB-134827
初度登録年月日 2023年 04月 28日
点検(整備)時の総走行距離 62,793

依頼者(使用者)の氏名又は名称 株式会社 共生物流
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー
受付年月日 2024年 10月 10日
受付番号 71-58009

点検の結果及び整備の概要 3 () 12 (+) ☆印は走行距離によって省略できる項目

- ステアリング装置
ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
ステアリング・ギヤ・ボックスのオイルの漏れ
ステアリング・ギヤ・ボックスの取付けの緩み
☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
ロッド、アーム類のボールジョイントのダストブーツの亀裂、損傷
☆ステアリング・ナックルの連結部のがた
ホイール・アライメント
パワー・ステアリング・ベルトの緩み、損傷
☆パワー・ステアリングのオイルの漏れ
☆パワー・ステアリングのオイルの量
パワー・ステアリングの取付けの緩み
ブレーキ装置
ブレーキ・ペダルの遊び
ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
ブレーキのきき具合
パーキング・ブレーキ・レバーの引きしろ (ホイール・パークの作動)
パーキング・ブレーキのきき具合
ブレーキ・ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
ブレーキ液の量
ブレーキ・マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
ブレーキ・ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
ブレーキ・ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
ブレーキ・チャンバの機能
ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ、リレー・バルブの機能
ブレーキ倍力装置のエア・クリーナの詰まり
ブレーキ倍力装置油密、気密、チェック・バルブ、リレー・バルブの機能
ブレーキ・カムの摩耗
ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗
ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
ブレーキのバック・プレートの状態
☆ブレーキ・ディスクとパッドのすき間
☆ブレーキ・パッドの摩耗
ブレーキ・ディスクの摩耗、損傷
センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
二重安全ブレーキ機構の機能
走行装置
☆タイヤの空気圧/☆タイヤの亀裂、損傷
☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗/スベアタイヤの空気圧
ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷 ※
リム、サイド・リンク、ホイール・ディスクの損傷
☆フロント・ホイール・ベアリングのがた
リア・ホイール・ベアリングのがた

- サスペンション
リーフ・スプリングの損傷
リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付部の緩み、損傷
リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
コイル・スプリングの損傷
コイル・サスペンションの取付部、連結部の緩み、がた
コイル・サスペンション各部の損傷
エア・サスペンションのエア漏れ
☆エア・サスペンションのペローズの損傷
☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能
ショック・アブソーバーの損傷、オイルの漏れ
動力伝達装置
クラッチ・ペダルの遊び
クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
クラッチの作用/クラッチ液の量
☆トランスミッション、トランスファのオイルの漏れ
☆トランスミッション、トランスファのオイルの量
☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
ドライブ・シャフトのユニバーサルジョイント部のダストブーツの亀裂、損傷
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのユニバーサルジョイント部のがた
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
☆デファレンシャルのオイル漏れ/☆デファレンシャルのオイル量
電気装置
☆スパーク・プラグの状態/点火時期
ディストリビュータのキャップの状態
バッテリーのターミナル部の緩み、腐食
電気配線の接続部の緩み、損傷
エンジン
低速、加速の状態
排気ガスの色/CO、HCの濃度
☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
シリンダ・ヘッド、マニホールド各部の締付状態
エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
ファン・ベルトの緩み、損傷/冷却水の漏れ
ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置
メーターリング・バルブの状態
ブローバイ・ガス還元装置の配管の損傷
燃料蒸発ガス排出抑制装置の配管等の損傷
チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェック・バルブの機能
触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能
減速時排気ガス減少装置の機能
一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態
附属装置等
ホーンの作用/ワイパの作用
ウインド・ウォッシャの作用/デフロスタの作用

- ハンドル・ロック装置の作用
☆エキゾーストパイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
マフラの機能/エア・タンクの凝水
エア・コンプレッサの機能
ブレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
非常口の扉の機能/フレーム、ボディーの緩み、損傷
スベアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷 ※
スベアタイヤの取付状態 ※
ツールボックスの取付部の緩み及び損傷 ※
連結装置のカブラの機能、損傷
連結装置のピントル・フックの損傷
◎シート・ベルトの損傷、作用
開扉発車防止装置の機能/シヤシ各部の給油脂状態
高圧ガスを燃料とする装置
パイプ、ジョイント部のガス漏れ、損傷
ガス・ボンベ取付部の緩み、損傷
ガス・ボンベ、ガス・ボンベ付属品の損傷
車載式故障診断装置
OBD診断の結果

その他の点検・整備項目

交換部品等 数量
E/G Oil 2L

メンテナンスに関するアドバイス

タイヤの溝の深さ(1.6mm以上) ブレーキパッド、ライニングの厚さ
前輪 左 前 mm 右 前 mm 前輪 左 前 mm 右 前 mm
後輪 左 前 mm 右 前 mm 後輪 左 前 mm 右 前 mm

☆印は3ヶ月2,000km以下の走行距離によって省略できる項目を示します。※印の項目は、車両重量8トン以上または乗車定員30人以上の自動車を対象。◎印はバス、タクシー、人の運送の用に供するレンタカー等が対象。OBDとは車載式故障診断装置を示します。この記録簿は1年間携行保存してください。

事業場名 南関東日野自動車株式会社 本牧整備センタ
所在地 神奈川県横浜市中区豊浦町4番12
電話 045-622-3964
認証番号 第2-6287

車検満了日 R7年 4月 27日
点検年月日 R6年 10月 10日 次回点検年月日 R7年 1月 日
整備完了年月日 R6年 10月 10日 整備主任者の氏名 布袋 裕二